

【書く・なぞる】俳句 松尾芭蕉 二

旅に病んで 夢は枯野を かけ廻る

初しぐれ 猿も小蓑を ほしげ也

冬枯れや 鴨の足引く 氷の上

秋深き 隣は何を する人ぞ

菜の花や 月は東に 日は西に